

お茶の水女子大学 サマープログラム日本語コース 2025 シラバス

【<sup>しよちゆうきゆう</sup>初中级 Pre-Intermediate Japanese】

	コースの名前	[コード] (単位)
・学部生：	<sup>そうごう</sup> 総合日本語サマープログラム I (Comprehensive Japanese Summer Program I)	[25G0212] (2)
・大学院生：	<sup>かきえんしゅう</sup> 日本語夏季演習 I (Summer Seminar of Japanese Language I)	[25SI038] (2)

※ 下線の項目には英語の説明があります。Underlined parts are also written in English.

1. <sup>しよちゆうきゆう</sup>初中级 <sup>がいよう</sup>クラス 概要：

1) 日本語のレベル：N4取得・CEFR A2-B1 <sup>ていど</sup>程度

2) 授業時間：月、火、木、金 3:10-6:20pm (8月5日のみ 1:30-4:30pm を予定)

3) 教室：学生センター棟4階 405室

4) <sup>こうし</sup>講師：<sup>ちょ</sup> ちょ ナレ、<sup>いとう</sup> 伊藤 <sup>せいこ</sup> 聖子、<sup>あかぎ</sup> 赤木 <sup>みか</sup> 美香

5) <sup>れんらくさき</sup>連絡先：<sup>じむきょく</sup>サマープログラム事務局：(電話：03-5978-2735 / E-mail: [ocha-summer@cc.ocha.ac.jp](mailto:ocha-summer@cc.ocha.ac.jp))

6) 目標：<sup>スピーチ</sup>スピーチや<sup>スピーチ</sup>スピーチへの<sup>しつもん</sup>質問や<sup>たか</sup>答えを<sup>れんしゅう</sup>練習によって<sup>ちから</sup>話す力を<sup>たか</sup>高める。

これまでに<sup>がくしゅう</sup>学習した<sup>ぶんぼう</sup>文法を<sup>ふくしゅう</sup>復習し、<sup>ごい</sup>語彙を<sup>ふ</sup>増やして<sup>じぶん</sup>自分<sup>じしん</sup>自身の<sup>けいけん</sup>経験、<sup>かんそう</sup>感想などをまとめて話せるようになる。

自分が訪ねた都内の観光地について<sup>はつびょう</sup>発表し、<sup>せつめい</sup>調べたことについて<sup>かんそう</sup>説明したり、<sup>かんそう</sup>感想を<sup>の</sup>述べたりして、<sup>はなし</sup>まとまった話ができるようになる。(一人7-8分程度)

コースの終わりには、CEFR B1レベルに<sup>とうたつ</sup>到達することが<sup>きたい</sup>期待されます。CEFRについては以下を<sup>さんしょう</sup>参照してください。

Content and Objectives:

This course aims to improve speaking skills by making speeches and practicing Q&A sessions. Upon completing this course, students are expected to create cohesive utterances and express their own experiences and thoughts while reviewing grammatical items they have studied and increasing vocabulary. Also, students make a presentation about a day trip in Tokyo and explain what they learned from the trip. (for approximately 7-8 minutes).

At the end of the course, students are expected to reach B1 level in CEFR. Please refer to the following: [https://jfstandard.jp/pdf/CEFR\\_Cando\\_Level\\_list.pdf](https://jfstandard.jp/pdf/CEFR_Cando_Level_list.pdf)

7) <sup>きょうか</sup>教科書：<sup>しよ</sup>お茶の水大学で買うことができます。

『<sup>しよきゆう</sup>初級からの日本語スピーチ--<sup>くに</sup>国・<sup>ぶんか</sup>文化・<sup>しゃかい</sup>社会についてまとまった話をするために』

(<sup>こくさいこうりゅうきんかんさいこくさい</sup>国際交流基金関西国際センター) など。

8) 評価：<sup>ひょうか</sup>クラス活動への<sup>せっきょくてき</sup>積極的な<sup>さんか</sup>参加=30%、<sup>さいしゅう</sup>最終<sup>はつびょう</sup>発表=30%、小テスト20%、

<sup>かだい</sup>課題(宿題とプロジェクトに関係する<sup>かつどう</sup>活動)20%。

Evaluation：contribution to class activities=30%, course-end presentation =30%, quizzes=20%, homework and participation to out-of-class activities=20%

9) <sup>けっせき</sup>欠席と<sup>ちこく</sup>遅刻：

このサマプロの授業は 1.5 時間 = 1 コマ、全部で 15 コマです。全部の授業の 3 分の 1 以上 (5 コマ以上) 休んだら <sup>ごうかく</sup>合格できません。3 回 30 分以上おくれたら、1 回分の欠席になります。

This summer program counts 1.5 hours = 1 class period(=*koma*), 15 class periods in total. If you miss more than a third (more than 5 *koma*) of all classes, you will not pass the course. If you are late for class more than 30 min for 3 times, it counts as an absence.

10) <sup>せいせき</sup>成績： A: 80%以上 / B: 70%以上 / C: 60%以上 / F (<sup>ふごうかく</sup>不合格)

S (superior) may be granted for undergraduate students who exhibit outstanding performance throughout the course. \* Consult Ochanomizu University's grading policy for details.

2. <sup>じゅぎょうよてい</sup>授業予定 <sup>か</sup>変わる<sup>かのうせい</sup>可能性があります。新しい<sup>よてい</sup>予定は Moodle を見てください。

Subject to minor changes. Confirm the latest schedule on Course Moodle.

\* <sup>じゅぎょう</sup>授業時間以外に、1 日の<sup>いがい</sup>授業につき約 1, 2 時間<sup>やく</sup>復習<sup>ふくしゅう</sup>や<sup>よしゅう</sup>予習の時間が必要です。

<sup>じゅぎょうび</sup> 授業日	<sup>じゅぎょうないよう</sup> 授業内容※ <sup>がくしゅう</sup> 【学習する課】 <sup>か</sup> 赤字はプロジェクト <sup>じゅんび</sup> 準備の内容	先生
7月23日 (水)	オリエンテーション <sup>じこしょうかい</sup> 自己紹介 【第1課 まつり】 プロジェクト <sup>せつめい</sup> 説明 「上手なスピーチとはどのようなスピーチか」 小テスト：第1課 宿題：スクリプトの修正、授業コメント	赤木
7月24日 (木)	【第4課 <sup>かんこう</sup> 観光】 プロジェクト <sup>じゅんび</sup> 準備①都内観光で行きたい場所について調べる 小テスト：第4課 宿題：スクリプトの修正、授業コメント	赤木
7月25日 (金)	【第2課 <sup>ちり</sup> 地理・ <sup>みんぞく</sup> 民俗・ <sup>しゅうきょう</sup> 宗教】 プロジェクト <sup>じゅんび</sup> 準備②都内観光で行きたい場所について調べたことをクラスメートに <sup>せつめい</sup> 説明する 小テスト：第2課 宿題：スクリプトの修正、授業コメント	伊藤
7月28日 (月)	【第3課 私の <sup>しごと</sup> 仕事】 プロジェクト <sup>じゅんび</sup> 準備③観光地について知りたいことを決める 小テスト：第3課 宿題：スクリプトの修正、授業コメント	チョ
7月29日 (火)	【第12課 日本のイメージ】 プロジェクト <sup>じゅんび</sup> 準備④観光地についてわかったことをまとめる 小テスト：第12課 宿題：スクリプトの修正、授業コメント	伊藤
7月30日 (水)	<b>都内一日観光 *全員が一人一人計画して行う</b>	
7月31日 (木)	【第10課 <sup>しゅうかん</sup> 習慣の <sup>ちが</sup> 違い】 プロジェクト <sup>じゅんび</sup> 準備⑤発表用スライドの <sup>こうせい</sup> 構成を考える 発表用スライドの <sup>こうせい</sup> 構成と時間 <sup>はいぶん</sup> 配分(time allocation)を <sup>かくにん</sup> 確認 小テスト：第10課 宿題：スクリプトの修正、授業コメント	伊藤

8月1日 (金)	プロジェクト準備⑥ 発表用スライド・スクリプト作成 *全員参加すること	未定
8月4日 (月)	プロジェクト準備⑦発表用スライド・スクリプト修正、 発表練習 発表の評価基準を確認しながら練習 小テスト：TBA 宿題：スクリプトの微修正と発表練習、授業コメント	赤木
8月5日 (火)	プロジェクト発表 (2:00-4:00pm)、修了式 (closing ceremony)	チヨ

\*小テスト：Moodle でうけてください。前日の10時から授業の日の朝10時までうけることができます。

\*宿題：Moodle にアップロードしてください。授業の次の日の15時までにアップロードしましょう。

### 3. プロジェクトについて：

都内や東京の近くにある観光地について調べ、一日観光をします。その後、わかったことをまとめて発表します。くわしいことは後で知らせます。

### 4. プロジェクト発表について：

プログラムの評価対象の課題です。お茶大の学生が発表会を聞きに来る予定です。

都内一日観光で学んだことを、一人ずつ約7-8分、pptを使って発表します。発表では、次のきまりを守ってください。

- ・ PPT スライドには、必ず文字情報も入れること。写真を見せるだけ、または動画を30秒以上再生するだけで時間を使うなどはしないでください。
- ・ 話して説明しないと評価が低くなります。1ページのスライドについて、2つより多くの文を使って説明をしてください。

#### Project Presentation :

Presentation is a part of the course requirement. People who are involved in the course will come to see your presentation (faculty members, Ochanomizu university buddies, etc.).

All students make an individual presentation about the one-day trip using ppt for approximately 7-8 minutes.

Please keep the following instructions at the presentation.

- ・ Presentation slides must include texts and visual aids. Showing only picture(s) or texts will not be acceptable.
- ・ Not enough verbal explanation will result in a lower evaluation. Provide at least two sentences or more of explanation on a one-page slide.

発表評価基準：

<small>かんてん</small> 観点 Category	<small>ようそ</small> 要素 Elements	<small>ひょうか</small> 評価 Evaluation
<small>ないよう</small> 内容 Contents	<small>ないよう</small> 内容がわかりやすく、また発表者の視点を伝えているか。 <small>もと</small> 発表に求められている要素を含んでいるか。 <small>まも</small> 発表時間を守ったか。 If the content is easy-to-understand and presenting your viewpoint If the presentation contains key elements that were explained in class Time management and organization	5-4-3-2-1 いい---悪い
<small>しかくじょうほう</small> 視覚情報 Visual Aids	PPT は見やすく効果的か、文字情報、写真や参考資料なども効果を高めているか。 Effective use of visual aids: well-organized PPT slides, text, photos, reference materials, etc.	5-4-3-2-1 いい---悪い
<small>はっぴょうしゃ</small> 発表者の 日本語 Quality of Japanese	<small>がくしゅう</small> 学習した文法を使って、適切な文で話すことができたか。 <small>ことば</small> 言葉や表現、説明の量は適切だったか。 Complete sentences with the grammar you have studied, adequate vocabulary and expressions, adequate volume of explanation	5-4-3-2-1 いい---悪い
<small>はっぴょうしゃ</small> 発表者の 話し方 Performance Delivery	<small>こえ</small> 声は聞きやすかったか、流ちょうに話すことができたか、原稿を <small>かた</small> 読むのではなく、前を見て話していたか。 appropriate speed and tone, fluency, gaze direction towards audience	5-4-3-2-1 いい---悪い